

概況

調査先製造業全体の業況を前年同期（23年1～3月）と比較してみますと、売上で「増加」した先13%、「変わらず」の先26%、「減少」した先61%で、そのDI値（増加割合－減少割合）は▲48となり、前回調査より32ポイント悪化しました。

収益は「増加」した先16%、「変わらず」の先36%、「減少」した先48%で、そのDI値（増加割合－減少割合）は▲32となり、前回調査より9ポイント悪化しました。

調査回答数（前年同期比）

		増加	変わらず	減少	DI値
売上	前回(23/12)	8	10	13	▲16
	今回(24/3)	4	8	19	▲48
収益	前回(23/12)	5	14	12	▲23
	今回(24/3)	5	11	15	▲32

動向

【前年同期との比較】

売上、収益とも悪化しました。

内訳をみますと、建設の収益は横ばい、その他の収益は改善していますが、他は全般的に売上・収益ともに悪化しています。

【直前3ヵ月との比較】

売上、収益とも悪化しました。

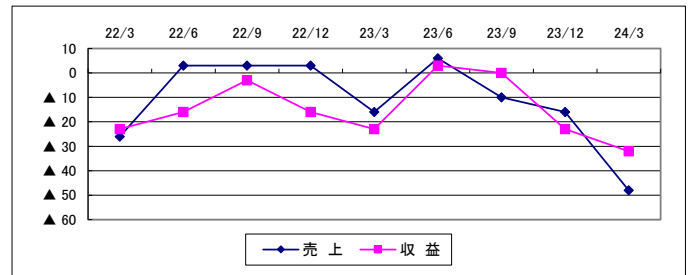
【今後3ヵ月の見通し】

売上、収益とも改善の見通しです。

調査員のコメントには、「原材料価格の変動大きく収益に影響している」、「例年受注が少ない時期であるが、今後大型工事の受注があり、売上は安定推移」、「業況良好も、人材の確保に懸念あり」、「現在人材確保に努めており、処遇改善も行っている」、「従業員が高齢化しており、労働生産性を上げ、賃金を引き上げたいがなかなか難しい」といったものがありました。

前年同期比

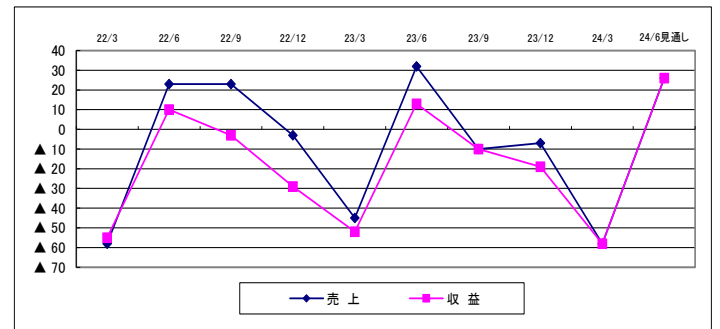
DI値図表



調査時期	22/3	22/6	22/9	22/12	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3
売上	▲26	3	3	3	▲16	6	▲10	▲16	▲48
収益	▲23	▲16	▲3	▲16	▲23	3	0	▲23	▲32

直前3ヵ月比

DI値図表



調査時期	22/3	22/6	22/9	22/12	23/3	23/6	23/9	23/12	24/3	24/6見通し
売上	▲58	23	23	▲3	▲45	32	▲10	▲7	▲58	26
収益	▲55	10	▲3	▲29	▲52	13	▲10	▲19	▲58	26

直前3ヵ月比調査の業種別状況(DI値による) (%)

項目		全体	食料品	木材製品	建設関連	その他
売上額	10月～12月と比較	▲58	▲63	▲89	▲38	▲33
	4月～6月の見通し	26	75	44	▲25	0
収益	10月～12月と比較	▲58	▲63	▲89	▲38	▲33
	4月～6月の見通し	26	38	56	0	0
販売価格	10月～12月と比較	3	13	▲22	25	0
	4月～6月の見通し	26	13	33	50	0
原材料価格	10月～12月と比較	39	50	33	38	33
	4月～6月の見通し	48	50	33	75	33
原材料在庫	10月～12月と比較	10	13	11	13	0
	4月～6月の見通し	0	0	0	0	0
資金繰	10月～12月と比較	▲13	0	▲33	▲13	0
	4月～6月の見通し	▲13	13	▲33	▲25	0